

②日光東往還（市役所前の道路）

12万本植樹事業で植えられたアジサイ約220株。見頃は6月頃。

【アクセス】まめバス④新北ルート・⑤北ルート清水・⑥北ルート堤台・⑦中ルート・⑧南ルート中根・⑨南ルート愛宕駅・⑩南ルート大殿井・⑪南ルート（循環）・⑫新南ルート「市役所」徒歩1分

【問合せ】みどりと水のまちづくり課



12万本植樹とは



みどりを守り次世代に豊かな環境を残そうと始まった植樹活動の輪が広がり、4年間で12万本を植樹した。その後も事業は継続され、現在も「みどりのふるさとづくり実行委員会」が、苗木配布や拠点植樹など緑化活動を行っている。

④三ツ堀里山自然園



ソバ

8・87ヘクタールの広大な園内には、ヤマユリやキンラン、ヒガンバナなどの花々や、コナラやクヌギなどの木々、キジやシジュウカラなど鳥類、水辺のメダカなど、さまざまな動植物の観察ができる。ソバの花の見頃は6月～10月。野田の原風景ともいえる里山の自然を残そうと、平成18年に発足した「三ツ堀里山自然園を育てる会」では、同園の保全活動のほか、「野田の里山まつり」などのイベント運営も行っている。まつりは同園で毎年6月、ザリガニ釣りなどを実施している。

【アクセス】まめバス⑫新南ルート「福田中前」徒歩6分、⑪南ルート（循環）「梅郷8号公園」徒歩8分

【問合せ】みどりと水のまちづくり課

⑤江川地区



オニグルミ（左）やミズアオイ（右）が咲き誇る

市では、自然と共生する地域づくりや環境に優しい農業で、多くの希少な植物が戻ってきた。オニグルミは、秋に丸い果実を付け、種の殻を割った中身がクルミ。ミズアオイは万葉集にも詠まれた植物で、水田の食べられる草としても知られる。

【アクセス】まめバス⑪南ルート（循環）・⑫新南ルート「しらさぎ通り入口」徒歩7分

【問合せ】みどりと水のまちづくり課



ヨウナクトリの野生復帰を目指す施設も併設